

奥州街道宿場町

宿場町から  
新たな未来を

富谷

しんまち

VOL.3

かわら版

さあ、みんなで  
「まちの未来」を描きませんか？

江戸時代・宿場町！思い浮かぶのは浮世絵のシーンでは？  
浮世絵って、人々の「いとなみ」や「なりわい」が描かれていてステキ！  
さあ、当時のようにみんなでしんまちの日々の風景を共有し、  
想いを掛け合わせながら、まちの未来を描いていきましょう！



さまざまな視点や価値観をクロス  
それが、新たな未来につながる

まちづくりを、「描く」というこ  
とに置き換えるとなんだか楽しい気  
持ちになりませんか？ みんなの想  
いを重ね合わせて、ひとつの「絵」と  
して完成させる。これってステキで  
すよね！！

7月から9月まで5回のワー  
クショップを通し、さまざまな視点  
からしんまちの未来像を考えてき  
ました。皆さんからのキーワード  
は、古来と未来、世代間、住民と来  
訪者、生活と観光、町上・町中・町  
下の地区間：などなど多種多様。

かつて多くの人々やもの・コト・  
情報が行き交っていた宿場町のよ  
うに、さまざまな視点や価値観を  
「クロス」することが、しんまちの  
「ゆたかさ」を育んでいくために大  
切なことかもしれません！

「ゆたかさ」を共有するため  
オープンな分科グループへ展開

今後、しんまち活性化協議会では、しんまちのゆたかさを理解共  
有していくため、テーマ別の分科



開宿400年を  
迎える2020年。  
さあ、新しい  
「まち開き」へ

ホームページ等で分科グループ  
の会合などの情報を発信します。  
ぜひ、ご参加ください！

グループを展開する予定です。  
例えば、まちの資源を利用して  
新たな交流拠点をつくることや、  
しんまちを訪れた人をもてなす名  
産品の開発、景観や環境の整備、歴  
史文化のアーカイブ機能を果たす  
ことを目的としたグループ。具体  
的なテーマのもとに話し合い、ピ  
ジョンを深掘りしていきます。

開宿400年を迎える2020年。  
来年を節目に、しんまちの新たな  
「まち開き」に向けて、皆さんとさ  
らに活発に活動していきたいと思  
います！

# しんまちのいとなみをひも解き、 笑顔をつなぐアートプロジェクト。

## 写真のチカラってすごいです！

10月9日～14日、全国で活躍する写真家・浅田政志さんが手掛けるコミュニケーションアートプロジェクトが行われました。

この活動は、しんまちの皆さんにそれぞれの家の歴史や、人々の思い出、伝わる風習、大切にしている宝物などを掘り起こしてもらい、それを財産として楽しく共有してもらおうことが目的です。しんまちの歴史や人と人とのあたたかい関係を表現した写真、まちづくり

への熱い思いがあふれる写真など、浅田さんとともにしんまちを物語る作品を創りました。

例えば、富谷宿では呉服屋だった昔の様子を再現し、皆さん和服姿で登場。昔の反物が並べられた店内では「値引きしますよ、太っ腹300円いけますかー!」と元気な声が上がりました。

熊野神社では消防団の撮影。台風19号の対応で前夜は一睡もできなかつた団員もいたそうですが、疲れを感じさせず皆さん明るい表情を見せていました。浅田さんに



浅田さんは  
心を紡ぐ現代絵師!?

しんまちのいとなみ・なりわいを  
みんなでステキな作品にしてくれています。

よると、ヘルメットをボールに見立て、ラグビーの試合をイメージしたというポーリング。団長の「い

くぞー!」の掛け声とともにテンポ良くシャッターが切られ、躍動感のある一枚ができました。  
全部で13のシーンを撮影。まだまだ紹介しきれませんが、今後は展示会やHPなどで作品をお披露目していきたいと考えています。お楽しみに。

浅田政志(あさだまさし)さん  
1979年三重県生まれ。2009年写真集『浅田家』(2008年赤々舎刊)で第34回木村伊兵衛写真賞を受賞。その後全国各地で活動。浅田政志をモデルにした嵐の二宮和也主演、映画『浅田家(仮)』が、2020年全国東宝系にて公開予定。



撮影を通してお互い交流を深めるしんまちの皆さん。浅田さんと個別に記念撮影をする場面も見受けられ、現場はたくさんの笑顔であふれていました。



しんまちのさまざまな話題を発信!  
富谷しんまちの情報発信Webサイト  
<https://shinmachi-tomiya.com>